

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日: 2022年8月13日

| | |
|--------------------------|---|
| 所属学部／研究科・学科／専攻 | 文学部史学地理学科西洋史専攻 |
| 留学先国 | ドイツ |
| 留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語) | 和文: ジーゲン大学 現地言語: Universität Siegen |
| 留学期間 | 2021年9月～2022年8月 |
| 留学した時の学年 | 3年生(渡航した時の学年) |
| 留学先での学年 | 3年生(留学先大学で在籍した学年) |
| 留学先での所属学部等 | <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。 |
| 帰国年月日 | 2022年08月10日 |
| 明治大学卒業予定年 | 2024年3月 |
| 留学先大学について | |
| 形態 | <input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他 |
| 学年暦 | 1学期:10月～3月 2学期:4月～8月上旬 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬) |
| 学生数 | 約18500人 |
| 創立年 | 1972年 |

| 留学費用項目 | 現地通貨 (ユ ーロ) | 円 | 備考 |
|-------------|----------------|----------|---|
| 授業料 | 569 | 77931円 | 2学期合計 |
| 宿舍費 | 2900 | 397188円 | 12か月 |
| 食費 | 2200 | 301315円 | |
| 図書費 | | 円 | |
| 学用品費 | | 円 | |
| 携帯・インターネット費 | 200 | 27392円 | |
| 現地交通費 | | 円 | (<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車) |
| 教養娯楽費 | 1000 | 円 | |
| 被服費 | | 円 | |
| 医療費 | | 円 | |
| 保険費 | 1320 | 180789円 | 形態: |
| 渡航旅費 | 1700 | 232834円 | 帰国時はウクライナ戦争で300€高かった |
| ビザ申請費 | | 円 | |
| 雑費 | | 円 | |
| その他 | 311 | 42595円 | |
| その他 | | 円 | |
| 合計 | 12000 | 1643539円 | |

渡航関連

| |
|---|
| 渡航経路 |
| 往路 出発地:羽田空港 目的地:フランクフルト空港 経由地: 復路 出発地:フランクフルト空港 目的地:羽田空港 経由地: |
| 渡航費用 |
| ①往復チケットを購入した場合 航空会社: _____ 料金: _____ ②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:ANA 料金:700€ 復路 航空会社:ANA 料金:1000€ ∴合計:1700€ |
| 航空券購入方法 |
| <input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:ANA ホームページ) <input type="checkbox"/> その他(_____) |

滞在形態関連

| |
|---|
| 1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:Gluckaufstrasse) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ |
| 2)部屋の形態 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 _____) |
| 3)共有部分 |
| <input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可) |
| 4)住居を探した方法: |
| 大学の紹介ですすすめられた |
| 5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス) |
| 大学のキャンパスから近く、他の国からの留学生が多く住んでいるので同じ境遇の人がいるので過ごしやすいと思う |

現地情報

| |
|--|
| 1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所) |
| <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____) |
| 2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等) |
| <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等:国際学生オフィスの担当者) |
| 3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか? |
| デュッセルドルフ大使館から危険地域情報などがメールで送られてきてそこから自分で情報収集していた |
| 4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。) |
| 寮の Wi-Fi が最初の一か月間故障して使えず、直してもらってからは問題なく使用できた |
| 5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。) |
| 閉鎖口座を作り、月々に普通口座に振り込まれるように最初に一定金額を振り込んでおいた |
| 6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。 |
| 日本食 |
| 7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。) |
| |

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

| | |
|---|---|
| 1)留学先で取得した単位数合計 | 本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。 |
| 24単位 | <input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:単位認定申請中) |
| 2)履修登録の時期・方法及び履修制限 | |
| <input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか? なし | |
| 3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。 | |
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | 履修した授業科目名(日本語): |
| Intensive German Course A2.2 | ドイツ語集中講座レベル A2.2 |
| 科目設置学部・研究科 | 語学センター |
| 履修期間 | 9月 |
| 単位数 | 4CBT |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | 少人数コース (チュートリアル, 講義形式等) |
| 授業時間数 | 1週間に1200分が4回 |
| 担当教授 | Edith Münch |
| 授業内容 | 毎日 2 時間教科書に沿って、文法・表現・会話を勉強する。文法だけでなくスピーキングの練習の比率も多かったので良かった |
| 試験・課題など | 毎日一ページくらいの宿題が出て、試験は読解と文法の記述テストとペアでのスピーキングテストが最後にある |
| 感想を自由記入 | ドイツ語をしゃべる機会がすごくあり、先生も授業の説明もドイツ語ですので、リスニングとスピーキングの能力が向上したと思う。また、レベル別で授業も設置してあるので初心者はずっと受講した方がよいと思う |

| | |
|------------------------|--------------------------------------|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | 履修した授業科目名(日本語): |
| English Zielstufe B2.3 | 英語 B2.3 |
| 科目設置学部・研究科 | 語学センター |
| 履修期間 | 冬学期 |
| 単位数 | 4CBT |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | 少人数コース(チュートリアル, 講義形式等) |
| 授業時間数 | 1週間に100分が14回 |
| 担当教授 | Anna Kubisz-Sambrook |
| 授業内容 | 各授業で一つのテーマについてクラスメイトと英語で議論しあう |
| 試験・課題など | 試験は読解と文法の記述形式、毎週小エッセイか声を録音してアップロードする |
| 感想を自由記入 | 英語を話すことが主な授業なので、スピーキングの能力はとて向上したと思う |

| | | | |
|---|---|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| European and International Economic Law | | ヨーロッパと国際経済法 | |
| 科目設置学部・研究科 | Faculty3 | | |
| 履修期間 | 冬学期 | | |
| 単位数 | 4CBT | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式(チュートリアル, 講義形式等) | | |
| 授業時間数 | 1週間に120分が14回 | | |
| 担当教授 | Prof. Jörn Griebel | | |
| 授業内容 | EUの貿易に関する法体制やEUとその他の国の貿易に関する条約について学習した | | |
| 試験・課題など | 試験は口頭試験だった、課題は特になし | | |
| 感想を自由記入 | EU ならではの関税がかからなかったり、モノの移動に制限が他に比べて少ないので、日本と異なった体制が整備されており新しい観点を得た | | |

| | | | |
|--------------------------------|---|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| Foundations of World Trade Law | | 国際貿易法の基礎 | |
| 科目設置学部・研究科 | Faculty 3 | | |
| 履修期間 | 冬学期 | | |
| 単位数 | 4CBT | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式(チュートリアル, 講義形式等) | | |
| 授業時間数 | 1週間に120分が14回 | | |
| 担当教授 | Prof. Jörn Griebel | | |
| 授業内容 | WTOの条約や前例などのケーススタディを行って、国際貿易法を学んだ | | |
| 試験・課題など | 試験は口頭試験だった、課題は特になし | | |
| 感想を自由記入 | 内容的には European and International Economy Law とかぶっている部分があったので、少し発展的な内容であった | | |

| | | | |
|-------------------------|---|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| International Marketing | | 国際マーケティング | |
| 科目設置学部・研究科 | Faculty 3 | | |
| 履修期間 | 夏学期 | | |
| 単位数 | 4CBT | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式(チュートリアル, 講義形式等) | | |
| 授業時間数 | 1週間に120分が14回 | | |
| 担当教授 | Prof. Hanna Schramm-Klein | | |
| 授業内容 | 国際的なマーケティングをどのようなオペレーションにするかの選択方法や決定項目などをケーススタディとともに学習する | | |
| 試験・課題など | 試験は記述式で課題は特になし | | |
| 感想を自由記入 | 会社が海外へ展開するときどここの国や地域をターゲットにするのかそこでどのような対策をするのかなど、国際化する中で注意しなければならないことを経過別に学習でき、自洗的であると感じた | | |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): |
|---------------------|--|-----------------|
| Law and Development | | 法と発展 |
| 科目設置学部・研究科 | Faculty 3 | |
| 履修期間 | 夏学期 | |
| 単位数 | 4CBT | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | |
| 授業形態 | ゼミ形式(チュートリアル, 講義形式等) | |
| 授業時間数 | 1週間に120分が14回 | |
| 担当教授 | Prof. Gerd Morgenthaler | |
| 授業内容 | 安定した国家や法整備をするために、何が必要でどのようなことを注意しなければならないかを発展途上国を例に学ぶ | |
| 試験・課題など | 試験は記述式で課題は特になし | |
| 感想を自由記入 | 法律を学ぶというよりは、発展途上国が先進国のような安定した国や法制度を作るのに、どのような機関が必要かを考える講義で、現状だけでなく歴史も学習するので内容はかなり難しかった | |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): |
|--|--|-----------------|
| International Environmental and Energy Law | | 環境とエネルギーの国際法 |
| 科目設置学部・研究科 | Faculty 3 | |
| 履修期間 | 夏学期 | |
| 単位数 | 4CBT | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | |
| 授業形態 | ゼミ形式(チュートリアル, 講義形式等) | |
| 授業時間数 | 1週間に120分が14回 | |
| 担当教授 | Prof. Gerd Morgenthaler | |
| 授業内容 | コーカサス地方のガス、石油などの採掘のケーススタディをして、エネルギーの法律を学ぶ | |
| 試験・課題など | 試験は記述式で課題は特になし | |
| 感想を自由記入 | これは自分の一番関心のある科目であったし、留学中にウクライナ戦争が始まって実際に自分も影響を受けたからとてもためになった | |

卒業後の進路について

| |
|--|
| 1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要) |
| <input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他: |
| 2)進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など |
| |
| 3)就職を選択した方は, 差し支えなければ内定先を教えてください。また, その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前, あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は, 差し支えなければ現時点で希望する業界, 職種等を教えてください。 |
| |
| 4)就職活動中・終了に関わらず, 就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い, 留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は, 留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。 |
| |
| 5)進学を選択した方は, 差し支えなければ進学先を教えてください。 |
| |
| 6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。 |
| |
| 7) その他を選択した方は, その進路を選択した理由と, 留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。 |
| |

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

| | | |
|----------|---------|----------------|
| 留学開始年の前年 | 1月～3月 | |
| | 4月～7月 | TOEFL |
| | 8月～9月 | 前年の協定留学断念 |
| | 10月～12月 | 出願、選考 |
| 留学開始年 | 1月～3月 | 留学先決定、独語の勉強開始 |
| | 4月～7月 | コロナワクチン接種、 |
| | 8月～9月 | 留学開始、ビザ申請 |
| | 10月～12月 | |
| 留学/帰国年 | 1月～3月 | ビザ取得、期末試験、前期終了 |
| | 4月～7月 | 後期開始 |
| | 8月～9月 | 期末試験、後期終了、帰国 |
| | 10月～12月 | |

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

留学先をジューゲン大学にした理由はエネルギー関係の講義に興味があつて、勉強したかったからです。ジューゲン大学のあるドイツは世界的にも再生可能エネルギーの普及に成功している国の一つであり、実際に再生可能エネルギーの普及に成功している国で新しい観点を得たかった大きな理由の一つです。また、ドイツは日本からは遠く離れた文化圏であり、日本とは全く異なった生活をしてみたいと、様々なバックグラウンドを持った人との出会いもしたかったからです。留学最初の3か月間は留学先での生活に慣れるのが大変で、部屋のWi-Fiが使えなかったり、授業がいそがしかったり、スマホを壊してしまったり、トラブルはたくさんありました。でも、ドイツでたくさんの友達と仲良くなって様々な経験をすごく視野が広がったし、自分とは異なる価値観とも出会って自分の中の選択肢が増えました。留学前や留学初期は不安が少なくともあるし、新しいことに挑戦することは難しいけど、留学期間中は楽しいこと面白いことの方が圧倒的に多く、人間として成長できたから留学したいと思っているのなら絶対に目指した方が今後の人生にも良い影響を与えたいと思います。